

ELECOM

Bluetooth Ver.4.0
Bluetooth オーディオレシーバー **取扱説明書**
LBT-AVPAR400シリーズ、LBT-MPPAR400シリーズ
※この取扱説明書では、特に断りの無い限りは製品名を表して「LBT-PAR400」と表記しています。
各シリーズの違いはパッケージのみで、動作は共通です。

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書はBluetooth オーディオレシーバーの使用方法や、安全に取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書をいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

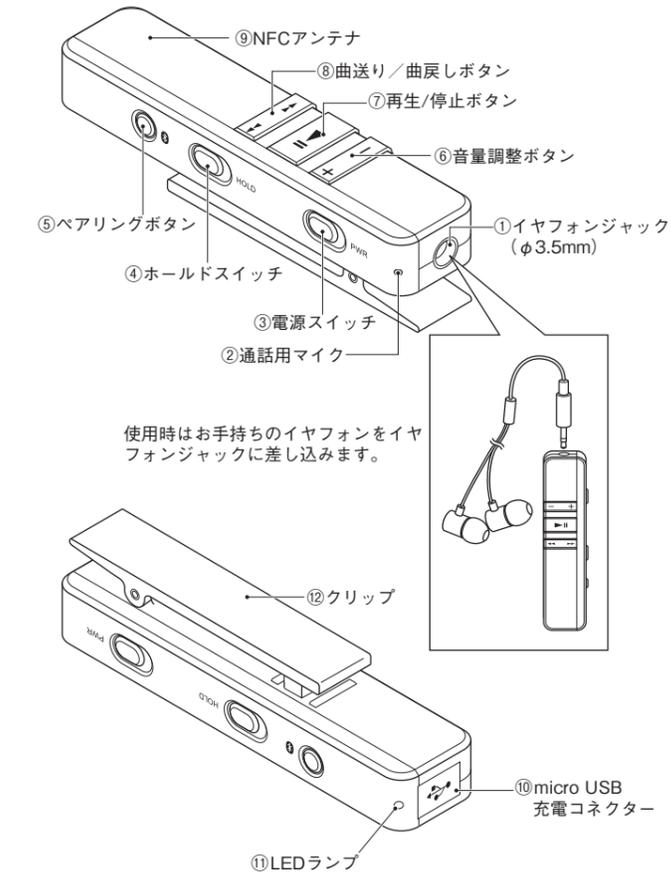
接続のときに必要な情報です

- 携帯電話やスマートフォンなどから検索するときの本製品の名称 **LBT-PAR400**
- 入力を求められた際に必要なパスキー **0000(ゼロ4つ)**

※パスキーはBluetooth2.1以降の規格の機器と接続する場合は省略できる場合があります。

各部の名称とはたらき

①イヤホンジャック	使用時は、ステレオイヤホン差し込みます。
②通話用マイク	ハンズフリーで使用するマイクです。
③電源スイッチ (PWR)	電源のオン / オフに使用します。ラベルが緑の状態がオンです。
④ホールドスイッチ (HOLD)	誤動作防止のホールド機能のオン / オフに使用します。ラベルが緑の状態がオンです。着信時の電話を受ける、電話を切るはホールド機能がオン (緑) の状態でも可能です。
⑤ペアリングボタン	電源がオンの状態から2秒以上長押ししてください。赤色と青色の交互の点滅になり、ペアリングモード(携帯電話等から検索できる状態)になります。
⑥音量調整ボタン	音量を15段階で調整します。音量を大きくするときは + を押し、音量を小さくするときは - を押しします。※工場出荷時は、10/15に設定されています。
⑦再生 / 停止ボタン	再生中の音楽を一時停止 / 再生します。AVRCP対応機器とペアリングして使用する場合は、ペアリング先の音楽も一時停止します。※一部の端末(主にスマートフォン、iPhone)で音楽プレーヤーを起動します。受話 / 終話にも使います。
⑧曲送り / 曲戻しボタン	音楽再生中、もしくは一時停止中に ▶▶ を押すと曲送り、 ◀◀ を押すと曲戻しになります。
⑨ NFC アンテナ	NFCを搭載している機器と接続する場合、タッチのみで簡単にペアリングができます。(内部にあるので外観からはわかりません)
⑩ micro USB 充電コネクタ	充電する際にコネクタカバーを外して、付属のUSBケーブルを差し込みます。
⑪ LED ランプ	電源やペアリングの状態を示す赤青2色のLEDランプです。
⑫クリップ	襟元や、胸ポケットなどに挟んで固定します。



■主要操作一覧

機能・状態	操作	LED表示
電源オン	電源がオフのときに、電源スイッチをPWR側にする	消灯→青色で3回点滅
電源オフ	電源がオンのときに、電源スイッチをPWRと逆側にする	赤色で3回点滅→消灯
充電中	—	赤色に点灯
充電完了	—	青色に点灯
バッテリー容量不足	—	1分後に赤色で3回点滅
ペアリングモード	電源がオンのときに、ペアリングボタンを2秒以上長押し	赤色と青色で交互に点滅
接続確立時	—	青色で5秒に1回点滅→消灯
音量調節	音量調整ボタンの + または - を押し ※音楽再生時は音楽の音量が変化します	—
再生 / 停止	音楽再生時、再生/停止ボタンを押す	—
曲送り / 曲戻し	音楽再生中に曲送り / 曲戻しボタンの ▶▶ を押し て曲送り、 ◀◀ を押しして曲戻し	—
電話を受ける / 切る	電話着信時、通話中に再生/停止ボタンを1回押す	—

本製品の使い方

お使いになる前に

本製品は、お使いになる前に充電しておく必要があります。
充電には付属のUSB充電ケーブルを使用します。

充電について
充電時間：約2時間 ※
充電が完了し、LEDが青色に点灯したら充電ケーブルを取り外してください。
安全のために、充電終了後の通電を避けることを推奨します。
また、充電中は本製品を使用しないでください。
※充電時間は、接続するUSBポートの出力によって異なります。

1 本製品にUSB充電ケーブルを接続する

付属のUSB充電ケーブルのmicroUSBコネクタを、製品本体の充電コネクタに接続します。

2 パソコンにUSB充電ケーブルを接続する

付属のUSB充電ケーブルのシリーズAコネクタを、パソコンのUSBポートに接続します。

充電中はLEDランプが赤色に点灯します。

3 LEDランプが青色に点灯したら充電完了です

【充電時の接続図】

おすすめ製品

エレコム社製 USB-ACアダプタ	エレコム社製 USBシガーチャージャー
・AVA-ACUシリーズ	・MPA-CCU21シリーズ
・AVA-PAI0ACUシリーズ	・MPA-CCDU24シリーズ
	・MPA-CCRMU21シリーズ

パソコン以外のUSB-ACアダプタやUSBシガーチャージャーでも充電可能です。

ペアリング(機器への初期登録)の方法

本製品をお手持ちの携帯電話やスマートフォンで使用するためには、お手持ちの機器とペアリング(本製品を機器に初期登録する操作)を行なう必要があります。
ご使用になる接続先機器側の操作については、別紙「**簡単接続ガイド**」をご覧ください。お手持ちの携帯電話やスマートフォンの取扱説明書をお読みください。

NFCペアリング(タッチで簡単ペアリング)
本製品は、NFCを搭載した、Androidスマートフォンにタッチしてペアリングができます。

本製品は、電源のオン、スマートフォンはNFC機能がオンの状態から操作を始めます。
1.スマートフォンをホーム画面に戻します。
2.スマートフォンのNFCアンテナ部分を製品の表面(NFCアンテナ)に近づけます。
NFCペアリングを行う際は、接続が確立されるまで離さないでください。
画面上に「接続しますか?」のようなメッセージが表示されます。
3.「はい」を選択します。
4.しばらくすると自動的にペアリングが完了し、接続されます。

接続が失敗する場合は、何度か試みるか通常のペアリング手順に従ってペアリング、接続してください。
※NFCペアリングに関しては、弊社 Web の製品ページも合わせて参照してください。
※お使いの機種によっては事前に専用アプリケーションのインストールが必要な場合があります。Play ストアで「エレコム NFC」で検索して、アプリ「タッチでかんたん接続」をインストールしてください。

- 本製品の使用には、接続機器が次の条件を満たしている必要があります。
→NFC対応のAndroid端末。
- NFCが反応しない場合は、タッチ位置をずらすなどして、「NFC Connected」などと表示されるよう調整してください。
- NFCでのペアリングに何度も失敗する場合は、通常の方法でペアリングしてください。

詳しくは弊社のWebサイト、サポートポータル「えれさば」を参照ください。

右上の手順に続きます ↑

- ペアリング情報は8台まで記憶できます。9台目を登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
- ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん電源を切ってやり直してください。
- 本製品は「Bluetooth 4.0」に準拠しています。Bluetooth2.1以降の規格の機器と接続する場合はパスキーの入力を省略できる場合があります。

1 オーディオレシーバーをペアリングモードにする

※ホールドスイッチがオフになっていることを確認してください。

本製品の電源スイッチをオンの状態にし、ペアリングボタンを2秒以上押し続けます。
LEDランプが赤⇄青交互に点滅し、ペアリングモードになります。

赤⇄青 交互点滅(ペアリングモード) 約3分間

●意図しない機器と接続されてしまう場合は、その機器の電源を切ってからやり直してください。
●すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、LEDが青色に点灯したらボタンから手を離してください。機器側の自動再接続設定や、信頼設定機能が有効になっている場合は、その機器と自動的に再接続します。
●ペアリングしたい機器によっては、あらかじめ機器側で「LBT-PAR400からの通信を許可する操作」が必要です。

2 接続先機器からオーディオレシーバーを検索

ペアリングしたい機器(携帯電話や携帯型オーディオプレーヤー)から、本製品を検索します。
検索方法はご使用の機器によって異なります。接続先機器側の操作については、別紙「**簡単接続ガイド**」をご覧ください。

3 接続先機器にオーディオレシーバーを登録

携帯電話や携帯型オーディオプレーヤーから本製品が見つかること、デバイス名「LBT-PAR400」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。
LEDランプが青色のゆるやかな点滅(5秒に1回の点滅)に変わると、ペアリングの完了です。

5秒に1回のゆるやかな青色点滅(ペアリング完了後)

※LEDランプが赤色で点滅の場合、接続がされていません。再度ペアリングを試みてください。

●パスキーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」(ゼロ4つ)を入力します。
機器によっては(Bluetooth 2.1 対応機器)、パスキーを入力しなくても登録が完了する場合があります。
●機器によって、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をしてください。

基本操作

電源のオン / オフ

■電源をオンにする

電源がオフの状態では本製品の電源スイッチをオン(PWR)側(ラベルが緑の状態)にします。
LEDが青色に3回点滅して電源がオンになります。すでにペアリング済みの機器が近くにある場合、自動的にその機器に接続を試みます。接続が完了すると、LEDは青色のゆるやかな点滅(5秒に1回の点滅)に変わり、機器が使用できるようになります。
※携帯電話より「LBT-PAR400からの接続を許可する」操作や、接続操作が必要な場合があります。

電源オン直後の動作 (LED 青色3回点滅後)		
LEDの状態	製品のモード	必要な操作
赤色⇄青色交互の点滅	ペアリングモード	接続したい機器から本製品を検索、ペアリングします。
青色点滅5秒に1回	接続の確立済み	赤色点滅後、再接続されて青色点滅に切り替わります。青色点滅を確認して、任意の操作を行ってください。
赤色点滅5秒に1回	待機モード	電源オン / オフによる再接続または、ペアリングボタンを押してペアリングを行ってください。

■電源をオフにする

電源がオンの状態で本製品の電源スイッチをオフ側(PWRの逆側)にします。
LEDが赤色に3回点滅したあと消灯して電源がオフになります。

- ・接続された機器と本製品の接続が意図せぬ要因で切断された場合、LEDが10秒間に3回紫色に点滅します。
- ・この状態は10分間継続し、最後に接続した機器と再接続を試みます。
- ・10分後待機モードに移行します。

右上の手順に続きます ↑

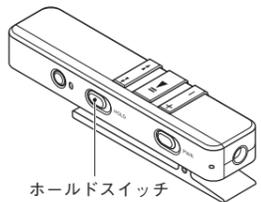
ホールドスイッチ

- ホールドスイッチを使用すると、本製品の誤動作が防止できます。
- 誤動作防止のホールド機能をオン(ラベルが緑の状態)にすると、以下の機能がロックされます。

- 音楽の再生/停止
- 音量の調整
- 曲送り、曲戻し
- ペアリングボタンによるペアリングモードへの移行

ホールド機能がオンの時でも次の機能は利用できます。

- 着信時に電話を受ける
- 電話を切る
- 電源オンによる再接続



音楽を聴く

本製品はA2DP(オーディオプロファイル)に対応しているため、接続した携帯電話やスマートフォンの音楽やスマートフォンのナビ音声等を聴くことができます。
また、SCMS-T方式のコンテンツ保護にも対応しており、ワンセグTV等の音声を聴くことができます。
※ワンセグ視聴の際にaptXによる音声再生できない端末もあります。その場合は端末側の設定でaptXをオフにしてください。

■再生 / 一時停止

再生中に再生/停止ボタンを押すと、「AVRCPプロファイル」に対応した機器とペアリングしている場合に、接続先の音楽を一時停止します。
もう一度再生/停止ボタンを押すと、音楽の再生に戻ります。

■音量を調整する(15段階)

本製品の音量調整ボタンを使用して、音量を15段階で調整します。最大音量時には、トーン音が鳴ります。工場出荷時は、10/15に設定されています。電源をオフにした後で、再度オンにした場合は、電源オフ時に設定していた音量になります。
本製品の音量を最大にしても希望の音量が得られない場合は、ペアリングした機器の音量を調整してください。

■曲送り/曲戻し

音楽再生中に曲送り / 曲戻しボタンの **▶▶** または **◀◀** を押しします。
曲送り / 曲戻しボタンの **▶▶** : 曲送り 曲送り / 曲戻しボタンの **◀◀** : 曲戻し
※接続先の機器により機能しない場合があります。

携帯電話などで通話する

本製品のマイクは本体上部に搭載されています。

- 以下に説明する機能は、ヘッドセットプロファイル(HSP)およびハンズフリープロファイル(HFP)でペアリングしたときのみ利用できます。
- 携帯電話の仕様によっては、以下に説明する本製品の操作に対する携帯電話の動作が異なることがあります。

■電話を受ける

接続したイヤホンから着信音が聞こえたら、再生/停止ボタンを1回押しします。
※携帯電話の仕様上、Bluetoothオーディオレシーバーに着信メロディは設定できません。

■電話を切る

通話状態で、再生/停止ボタンを1回押しします。

■発信する

任意の相手先に発信する場合は、ご使用の携帯電話側で発信操作を行い、その後出力先の切り替えを行います。

<操作例>

種類	操作方法
iPhoneの場合	発信後→音声出力先に本製品(LBT-PAR400)を選択。
Androidの場合	発信後に画面内の「Bluetooth」ボタンを押す。
docomoの場合	発信後に「通話」ボタンを長押しする。
auの場合	携帯電話側で発信操作後、携帯電話の「EZ」ボタンを押す。
Softbankの場合	機種またはモデルによって操作方法が異なります。ご使用の機器の説明書を参照ください。

※発信後の切り替え方法については、接続した携帯電話に依存します。上記の方法で切り替えができない場合は携帯電話のメーカーに相談、または携帯電話の取扱説明書をご確認ください。

■音量を調整する(15段階)

本製品の音量調整ボタンを使用して、音量を15段階で調整します。最大音量時には、トーン音が鳴ります。工場出荷時は、10/15に設定されています。電源をオフにした後で、再度オンにした場合は、電源オフ時に設定していた音量になります。
音量を大きくする時は、音量調整ボタンの **+** を押し、音量を小さくする時は **-** を押しします。
音量を最大にしても希望の音量にならないときは、ペアリングした機器の音量を調整してください。
※一部の通話用アプリケーションでは、Bluetoothでの通話に対応していない場合があります。

パソコンで使用する

パソコンで音楽聴取・音声チャットをする場合は、パソコン側で音楽の再生/停止、通話の開始/終了の操作を行います。
操作および設定方法はご使用のソフトウェアやOSにより異なります。
詳細はご使用のソフトウェアまたはOSのマニュアルやオンラインヘルプをお読みください。

裏面の「取り扱い上の注意」や「困ったときは…」もご参照ください。

